

私はインターネットで新聞や雑誌を見ることには賛成である。

その理由としては、第一に、紙資源の節約になるからである。新聞や雑誌を読んでは捨てることよりは、インターネットを使用する方が環境的に良いと言えるだろう。

第二に、インターネットの場合、興味のあるニュースのみをピックアップして読むことが容易であるという点である。新聞や雑誌を買っても全ての記事を読む人は少ないだろう。インターネットなら、知りたいところだけをクリックするだけで簡単に情報入手できる。

第三に、インターネットなら、たくさんの新聞や雑誌の情報を知ることができるという点である。様々な種類の新聞や雑誌をそろえることは難しいことであるが、インターネットなら、海外の新聞、雑誌はもちろんのこと、大量の情報を入手できるのである。

しかしながら、インターネットにはいくつかの問題点があると思う。

まず、一番重大な問題だと私が思うのは、インターネットには、間違った情報が存在しているわけであり、それを私たちは選別して読み取っていかなくてはならないという問題である。大量の情報をパソコンで手軽に入手できるのがインターネットの利点ではあるのだが、その一方で、大量の情報の信憑性をはかるスキルを私たちは身につけなければならぬのである。

また、日本国内ではパソコンを使えない人々がいるという現状がある。そのため「もう新聞や雑誌は全く不必要だ!」というわけにはいかないと思う。

現在、世界中のモノ、お金、人々が自由に行きまわっているグローバル化が進んだ時代となり、インターネットはその中で重要な位置を占めている。インターネットは便利で素晴らしいものではあるが、それでも新聞や雑誌はなくなることはないと思う。